

「被災状況整理表」記載要領

「(別紙様式) 社会福祉施設等の被災状況整理表」については、以下に示す要領により記載すること。

(留意事項)

1. 施設リストの作成に当たっては、別紙に掲げる「対象施設種別」ごとに、別紙様式中、「基本情報」欄への記載により行うこと。
2. 「基本情報」欄の情報に変更があった場合には、可能な限り随時更新を行うとともに、少なくとも毎年度当初には更新を行うこと。
3. 災害発生時に、本様式により厚生労働省に情報提供する際は、原則として(2)の①から⑤まで及び⑫の情報並びに情報の時点を記載すること。また、情報提供については原則として1日に1回行うとともに、前回提出したときから加筆修正した箇所が分かるよう、セルを黄色で着色すること。ただし、災害による影響が4日以上見込まれ、厚生労働省から依頼を行った場合には、(2)の⑥から⑪まで及び(3)についても併せて情報提供を行うこと。
4. 「人的被害の状況」が、「1. 死亡者あり」または「2. 負傷者あり」、「建物被害の状況」が「1. サービス提供の継続に支障がある重大な被害あり」となっている施設については、厚生労働省に対し、この様式による情報提供に加え、被害等の個別詳細の報告を行うこと。

(1) 「基本情報」欄について

① 「被害確認担当自治体」欄

各施設について、被害情報等の収集を行う担当都道府県・市町村名を記載する。

② 「所在市町村」欄

施設の所在地の市町村名について記載する。

③ 「施設種別」欄 (プルダウン設定)

「(別紙) 対象施設種別」に掲げる施設種別から選択する。

④ 「法人種別」欄 (プルダウン設定)

法人種別に応じて選択する。

⑤ 「緊急連絡先」欄

固定電話が繋がらない場合に連絡をとることができる連絡先を記載する。

(2)「被害情報等」欄について

①「連絡確認の有無」欄（プルダウン設定）

「1. 有」「2. 無」の選択肢から選択する。

②「人的被害の状況」欄（プルダウン設定）

「1. 死亡者あり」「2. 負傷者あり」「3. 被害なし」の選択肢から選択する。
なお、選択の判断基準については、次に示すとおりとする。

「1. 死亡者あり」…施設利用者に死亡者が発生した場合に選択する。

「2. 負傷者あり」…施設利用者に負傷者が発生した場合に選択する。

「3. 被害なし」…施設利用者に人的被害がなかった場合に選択する。

（留意点）2つ以上に該当する場合は、被害の大きい方の選択肢を選択する。

③「建物被害の状況」欄（プルダウン設定）

「1. サービス提供の継続に支障がある重大な被害あり」「2. サービス提供の継続に支障はないが、重大な被害あり」「3. 軽微な被害あり」「4. 被害なし」の選択肢から選択する。

なお、選択の判断基準については、次に示すとおりとする。

「1. サービス提供の継続に支障がある重大な被害あり」…施設建物に施設のサービス提供の継続に必要な機能が失われるほどの建物被害が発生した場合に選択する。

「2. サービス提供の継続に支障はないが、重大な被害あり」…施設建物におおむね80万円以上（保育所については40万円以上）の建物被害が発生した場合に選択する。

「3. 軽微な被害あり」…施設建物におおむね80万円未満（保育所については40万円未満）の建物被害が発生した場合に選択する。

「4. 被害なし」…施設建物に建物被害がなかった場合に選択する。

（留意点）2つ以上に該当する場合は、被害の大きい方の選択肢を選択する。

④「入所者の他施設等の避難の有無」欄（プルダウン設定）

「1. 有」「2. 無」の選択肢から選択する。

⑤「被害状況の詳細」欄

「人的被害の状況」、「建物被害の状況」その他災害により発生した被害の状況について詳細等を記載する。

⑥「断水の状況」欄（プルダウン設定）

「1. 有」「2. 無」の選択肢から選択する。

⑦「停電の状況」欄（プルダウン設定）

「1. 有」「2. 無」の選択肢から選択する。

⑧「飲料水・食料の状況」欄（プルダウン設定）

「1. 定期的に充分確保できている」「2. 2・3日分以上確保している」「3. 2・3日分以上確保しているが、その後については、確保に支障がある見通し・可能性」「4. 今日の確保にも支障がある」の選択肢から選択する。

⑨「生活用水の状況」欄（プルダウン設定）

「1. 定期的に充分確保できている」「2. 2・3日分以上確保している」「3. 2・3日分以上確保しているが、その後については、確保に支障がある見通し・可能性」「4. 今日の確保にも支障がある」の選択肢から選択する。

⑩「自家発電装置の燃料の状況（停電時）」欄（プルダウン設定）

「1. 定期的に充分確保できている」「2. 2・3日分以上確保している」「3. 2・3日分以上確保しているが、その後については、確保に支障がある見通し・可能性」「4. 今日の確保にも支障がある」「5. 自家発電装置を保有していない」の選択肢から選択する。

⑪「保育所等の開所の有無」欄（プルダウン設定）（児童関係施設のみ）

保育所・認定こども園等及び放課後児童クラブ（以下「保育所等」という。）について、「1. 有」「2. 無」の選択肢から選択する。

⑫「情報元（施設担当者）」欄

被害状況等の報告を行った施設の担当者を記載する。

（3）「避難状況（及び代替保育等状況）」欄について

「避難状況（及び代替保育等状況）」欄については、「入所者の他施設等の避難の有無」欄において「1. 有」と回答した施設、かつ、「建物被害の状況」欄において「1. サービス提供の継続に支障がある重大な被害あり」とされた施設について、以下のとおり記載すること。

①「災害発生時の入所者数（利用者数）」欄

災害発生時の被災施設の入所者数（利用者数）を記載する。

②「うち避難者数（、代替保育・他所での受入人数）」欄

災害発生時の入所者数（利用者数）のうち、被災施設から他施設等に避難している人

数を記載する。

なお、児童関係施設のうち、保育所等の場合は、代替保育等を利用している人数及び代替保育等を必要としていない人数を記載する。

※(3)の③及び④の合計数が②となるよう留意する。

③「避難先」欄

避難者の避難先については、「他施設」(他の社会福祉施設等)、「病院」、「避難所」、「自宅」及び「その他」欄に避難している人数をそれぞれ記載する。

④「代替保育・受入施設」欄 (児童関係施設のみ)

児童関係施設のうち、保育所等については、「他保育所等」及び「他保育所等以外」(保育所等以外の社会福祉施設等)欄に代替保育等を利用している人数を、「代替保育等不要」欄に代替保育を必要としていない人数をそれぞれ記載する。

⑤「避難者に関する留意事項」欄

避難している入所者(利用者)の状態等について、特筆することがあれば記載する。